

2020年9月8日

世界最大のアニュアルレポートコンペティション 「International ARC Awards 2020」にて 「共創経営レポート 2019」が栄誉賞を受賞

株式会社丸井グループ(本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩)が発行した統合報告書「共創経営レポート 2019」(英語版)が、世界最大のアニュアルレポートコンペティション「International ARC Awards 2020」の Specialized Annual Reports 部門 Integrated AR & CSR: Traditional Format カテゴリーにて、Honors(栄誉賞)を受賞いたしました。

■ 「International ARC Awards」とは

「International ARC Awards」は、米国の独立評価機関である MerComm, Inc. が毎年主催しているアニュアルレポートのコンテストで、世界各国の企業、NGO、政府系団体などから多数の応募があります。広告主やスポンサーの影響を受けることなく、幅広い分野から選任された審査員によって、財務面のほか、トップメッセージやビジョンなどの経営面、企画やデザインなどの表現面にいたるまで、公平な審査・評価が行われています。



■ 「共創経営レポート 2019」

丸井グループでは2015年より統合報告書の発行をスタートしています。5年目となる2019年のレポートでは、「この指と一まれ!」というメッセージを掲げました。

当社は“すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会を共に創る”というミッションを掲げており、2019年2月には、その実現に向けて“ビジネスを通じてあらゆる二項対立を乗り越える世界を創る”という長期ビジョン(VISION 2050)を策定しました。

ミッションの実現に向けては、私たちのミッションにご賛同いただけるステークホルダーの皆さまとの共創を通じて、世の中の社会課題を一つひとつ解決していく必要があると考えています。

今回のテーマである「この指と一まれ!」には、私たちがめざす未来の姿を共に創り上げていきましょう!という強い思いが込められています。



■ 「共創経営レポート 2019」のおもな内容

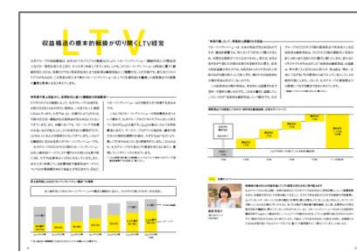
○丸井グループの企業価値

将来世代を含めたすべてのステークホルダーの利益（しあわせ）が重なり合う部分の拡大が、当社の企業価値の拡大であるという考えのもと、皆さまと共に「しあわせ」のプラットフォームを創っていききたいという想いをご紹介します。



○LTV（生涯利益）を重視した長期視点での経営

ビジネスモデルの転換により、当社の収益構造が単年度の売上収益から、定期取引に基づく継続的な収益構造に変化し、LTV重視の経営に舵を切っていることをご説明しています。



○TCFD提言に賛同しグリーン・ビジネスを推進

将来世代のしあわせな未来を守るために、グリーン・ビジネスを推進する中で、2050年までの3つのシナリオ分析をもとに、気候変動のリスクと機会について、財務的な影響を含めてご紹介しています。



○共創サステナビリティのマネジメント

サステナビリティ経営推進に向けた、サステナビリティ委員会の新設や役員報酬制度の改定などについて取り上げています。また、社外役員を含む全役員の多様性をユニークにご紹介しています。



「共創経営レポート 2019」

- ・日本語版：<https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html>
- ・英語版：<https://www.0101maruigroup.co.jp/en/ir/lib/i-report.html>

■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp>
 社 長 : 青井 浩
 主 な 関 連 会 社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか